



上向台小だより

5月号
西東京市立上向台小学校
令和3年4月30日

<http://www.nishitokyo.ed.jp/e-kamimukoudai>

「GIGA スクール構想」の実現に向けて

校長 町田 元彦



新緑のまぶしい季節を迎えました。本校のシンボルでもあるメタセコイヤが、美しい緑の葉を付け、天に向かってまっすぐに伸びています。

4月中旬より、1年生から6年生までの子どもたち全員にタブレット端末を配布し、授業での活用が始まりました。私が教員になった約30年前には、考えもしなかったことが、今、現実になっています。これからの時代を生きる子どもたちにとって、タブレット端末は、鉛筆やノートなどと並んで欠かせない学習道具となることでしょう。

授業スタイルも変わっていきます。これまでの一斉学習スタイルをとりながら、タブレット端末を使うことにより、子どもたち一人一人の反応を踏まえた「双方向型」の授業が可能になります。また、一人一人のニーズや学習状況に応じた個別学習も可能になります。さらに、これまでは、各自の発言内容を黒板に書きながら学習を進めていましたが、一人一人の考えをリアルタイムに共有することも可能になります。多様な授業スタイルが実現可能になるのです。

とはいえ、子どもたちが鉛筆やノートのようにタブレットを使いこなし、授業スタイルを変えていくには、子どもも教員も学びを重ねていく必要があります。現在、校内で研修を重ね、試行錯誤しながら、学年の実態に合わせて授業に取り入れています。

○家庭への持ち帰りについて

西東京市では、タブレット端末の持ち帰りについては、5月の連休明けを予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を鑑み、連休前の持ち帰りを試行することになりました。本校では、発達段階と授業での活用状況を考慮し、4～6年生の子どもたちが本日タブレット端末を持ち帰りしました。持ち帰った後、保護者の皆様と行っていただきたいことは、以下の4点です。

- ① 充電をする。
- ② 家庭での使用ルールについて話し合う。
- ③ 家庭のオンライン環境を確認する。
- ④ 一緒にログインを試してみる。

持ち帰りの際には、タブレット端末の重量による子どもたちへの負担を考慮し、学校に置いておいても差し支えないものは、学校保管としました。連休明けには、1～3年生の持ち帰りも開始する予定です。

○新型コロナウイルス感染症予防に係るお願い

東京都を含む4都府県に、3度目の緊急事態宣言が発令されています。学校でも、緊張感を緩めることなく、感染症予防対策を講じてまいります。ご家庭でも、今後も毎朝の検温、マスクの着用に加え、発熱や咳など体調が優れない場合は登校をお控えいただきますようお願いいたします。その場合は欠席の扱いになりません。

連休中も、子どもたちの健康と安全を最優先し、家族でゆっくりお過ごしいただきますよう、お願いいたします。